

～ 伊勢崎市消防本部からのお知らせ ～



火災が多発 火の取扱いに注意を！

本市消防本部管内では、今年に入り5月31日現在で**68件の火災が発生**し、昨年の同時期と比較し**15件増加**しています。またこの間、火災による死傷者が**17名（死者1名、負傷者16名）発生**しており、緊急を要する事態となっています。

火災は、一瞬にして尊い命や大切な財産を奪う恐れがあり、大変恐ろしいものでありますが、その多くは少しの注意で防げるものです。

大切な命、財産を守るためにも、火の元には十分注意をお願いいたします。

◎ 《過去の出火件数》

	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年（5月31日現在）
出火件数	79件	93件	108件	108件	<u>68件</u>
死傷者	12人	16人	13人	24人	<u>17人</u>



◎ 《令和7年中に発生した火災の出火原因（上位3）》

	出火原因	件数	注意する点
1	放火・放火の疑い	23件	<p style="text-align: center;">放火されない環境を作りましょう！</p> <ol style="list-style-type: none"> 家の周りに燃えやすいものを置かない センサーライトなどで夜間も明るくし、不審者が入りにくい環境を作る 物置、空家、車庫等は施錠する
2	たき火	10件	<p style="text-align: center;">ごみ等の屋外焼却による火災に注意しましょう！</p> <ol style="list-style-type: none"> その場を絶対に離れない。焼却中は必ず監視する 水バケツなどを準備し、すぐに消火ができるようにする 強風時や空気が乾燥している時は、絶対に行わない 終了後は十分に水をかけ、灰の中に残る火種を絶対に残さない <p>※野外での焼却は、一部の例外を除き法律等により禁止されています</p>
3	たばこ	8件	<p style="text-align: center;">たばこの不始末による火災に注意しましょう！</p> <p>ポイ捨て、不完全消火のままゴミ箱へ捨てる行為、寝たばこは絶対にしない</p>